



令和7年度3月号

大阪市立矢田東小学校

学校だより

—なかよく助け合う子 すすんで取り組む子 つよい体にきたえる子—



「おかげさま」 ◆先日、あるお坊さんの説教を聞く機会がありました。とてもいい言葉でしたので、ここで紹介しますね◆「お父さん、お母さんの名前は言えますか？それでは、おじいちゃん、おばあちゃんの名前は？父方、母方と4人の名前です。難易度は上がりますね。では、ひいおじいちゃん、ひいおばあちゃんの名前は言えますか。ここで8人の名前になります。(私はもう言えません)10代さかのぼると、250年くらい前だと先祖は1024人いるそうです。500年くらい前の20代までさかのぼると、なんと100万人を超えます。1,048,576人だそうです。このうちの誰か一人でもいなかったら今のあなたはいないんです。このように目に見えない、たくさんの存在に感謝する言葉を『おかげさま』と言います。『かげ』とは目に見えない存在のこと。あと目立たない存在のことを言います。そういったたくさんの目に見えない存在や、目立たない存在に思いを馳せて、『おかげさま』というのです。」◆自分の先祖を20代さかのぼると、500年くらい前で1,048,576人もいるんですね。一つの町の人口規模の人数ですね。しかもそのうちの誰か一人でもいないと、今の自分の存在がないって…。なんだかすごく神秘的なお話ですよ。今の自分が生きている、というか生かされていることの貴重さというか、偶然性というかに感動します◆人と人との出会いは、すごい確率で出会っているという話はよく聞きます。その人が会おうのも、その人が生きているということも、実はすごい確率なんですよ。改めて数字で見ると、その貴重さがよくわかります◆3月18日に卒業式が行われます。今年度の6年生は、1年生の頃にあの新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、4月ではなく、これまでにない6月に入学式をした子どもたちです。まさしく大変だったこの時代にめぐり合わせた偶然も、そんな中で今の仲間と出会ったことも、奇跡なんですよ。そんな子どもたちと、この矢田東小学校で出会えた我々教員も、数々の奇跡があって出会えたんですね。目に見えない存在、目立たない存在にも感謝して「おかげさま」でみんなと出会い、お別れをする。いい卒業式にしたいと思います。よろしく願いします。そして、今年度も無事に年度末を迎えられますことに感謝します。様々の方の「おかげさま」です。ありがとうございました。

校長 梶原 進

《お知らせとお願い》

①第56回卒業式

18日(水)に第56回卒業式を行います。5年生は、在校生代表として式に参加します。1~4年生については、登校日ではありません。詳しくは、手紙をご確認ください。



②修了式

24日(火)は、今年度の修了式です。この日は、3時間授業(給食なし)で午前11時25分ごろの下校となります。

③「春休みのくらし」

1~5年生に、春休みのくらし(宿題)を配付します。6年生は、進学準備のため小学校から配付はしません。解答も配付しますので、ご家庭で丸付け・確認をお願いします。新年度に提出する必要はありません。

④「春ごと」

今年度の「春ごと」は、3月24日(月)午後からとなっています。詳しくは、後日お知らせします。



⑤新年度 第56回入学式

4月7日(火)に、第56回入学式を行います。入学式は新入生のみ参加で、現1年生の登校はありません。また、始業式は8日(水)です。